

事前質問回答書

「地域包括支援センター業務受託法人の公募」に係る質問事項について、下記のとおり回答いたします。

令和5年10月13日

番号	資料名	項目名	質問	回答
1	公募要領	1. 募集概要 (4) 職員配置	現在の職員体制及び保有資格について 現在委託されている社協では何名体制で業務に当たっているか。また、各々の職員の保有している資格は何か。	令和5年4月1日現在の配置状況は以下のとおり。 ・葛塚・木崎・早通圏域 機能強化職員含め7名配置 内訳：保健師等1名 社会福祉士等4名 主任ケアマネ等2名 ・白南・白根第一圏域 機能強化職員含め4.5名配置 内訳：保健師等1名 社会福祉士等2.5名 主任ケアマネ等1名
2	公募要領	1. 募集概要 (4) 職員配置 (7) 委託料等	職員体制と委託料について 要項を見る限り、6.5名で委託料約3,700万円の予算となっており、人件費や業務内容からすると予算が不十分に思えるが、予算は上限か。それとも上乗せがあるのか。	公募要領に記載の地域包括支援センター運営に係る委託料概算額は、葛塚・木崎・早通圏域の例では、基準配置職員5.5名分の基本額26,862,000円に機能強化職員2名分9,768,000円と想定される各種加算額を加えた金額である。実際に支払われる委託料は加算額等の実績によるため、概算額を上回ることも下回ることもある。 上記委託料のほか、介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援業務において実績に応じて国民健康保険団体連合会から支払われる報酬等もセンターの収入となる

3	公募要領	<u>1. 募集概要</u> (3)業務内容	現在の相談件数実績について 年間の相談件数の実績値はどのくらいか。うち、困難症例はどの程度あるか。	令和4年度の総合相談支援業務に係る相談件数は市全体として74,257件、葛塚・木崎・早通圏域は2,454件、白南・白根第一圏域は2,171件と報告を受けている。 どこまでが困難症例かという明確な線引きができないため、数字は把握していない。
4	公募要領	<u>3. 受託法人候補者の選定</u> (5)業務の引継ぎ等	引継ぎのスケジュール等について 引継ぎの具体的なスケジュールは決まっているか？どのくらいの期間が必要であるか。	引継ぎについての具体的なスケジュールや所要時間等は、受託法人候補者が決定した後、当該候補者と現受託法人とで調整の上決めていくこととなる。 候補者決定から年度末まで3か月以上の期間を用意しているので、その期間中に引継ぎを含め必要な準備を終えられるようお願いしたい。